

技術士 1 次試験に合格して



西條 竜碧

(さいじょう りゅううき)

勤務先

HRS 株式会社

技術本部

〒047-0005 北海道小樽市勝納町 8-39

TEL 0134-22-7710 FAX 0134-22-7696

E-mail r.saijou@h-r-s.co.jp

■ 専門：応用理学部門

序章：こんにちは、未来の技術士さん！

こんにちは。HRS 株式会社の西條と申します。昨年 4 月に同社に入社し、地質調査や水文調査に携わっております。まだ一次試験に合格したばかりです。で、「未来の技術士」の呼称は私には非常に重く感じられますが、その名に相応しい技術者になれるよう邁進したいと思います。

第一章：技術士第一次試験って、そもそも何？

入社して程なく、「技術士一次試験を受けなさい」と声をかけていただくようになりました。なんでもこの業界では資格が大事で、多くの技術者は技術士を目指すということです。技術士一次試験は技術者の第一歩であり、受験に際しての条件もないということなので、受験することにしました。専門科目は、過去問を見て応用理学部門にしました。

第二章：勝利への道-私の勉強法

「克己心」という言葉があります。勝利のための思想の一つで、物事の勝敗や成否は己の欲に打ち克つか否かにより決するとするものです。勉強するには遊びたい欲に負けてはいけません。私には克己心がないので、気が付くと 11 月も半ばでした。これはまずいと思い、克己を外注することにしました。

受注してくださったのは、もう 1 人の私でした。私は、自宅に娯楽を目的としたものが多量にあるため己に打ち克てないのだ、と分析しました。そして私は「欲が発生しない」環境を用意する方が良い、と提言をしました。もともと私は「欲に打ち克つ」環境を用意するようお願いしていたのですが、コストが低く効果が保証されているということなので、これに従うことにしました。すなわち、会社で勉強し、あまり家に帰らないようにしました。

第三章：試験日のサバイバルガイド

サバイバルにおいて最も重要なことは準備です。いかに必要なものを揃え上手にパッキングするか、また道具の使い方に習熟しておくかによってサバイバルの難易が決まります。試験においてはこれらが「暗記」や「演習」となります。もしこの工程が十分であれば苦労することはないでしょう。

前章の通り私は準備の開始が遅れており、間に合いませんでした。準備が不十分のまま試験でできることは何でしょう。そうですね、悪あがきですね。道具も知識もなくとも片端から草を食べ飢えを凌ぐが如く、問題を解かねばなりません。頭の隅にある断片的な記憶を都合よく集め、あるいは「こんな式があったらいいな」と願いながら計算をしました。

そして、なんとかなりました。諦めない心が肝心だと思いました。

第四章：合格発表！そして私が変わったこと

受験の動機は受動的なものでしたが、いざ勉強して実務も経験してみると矜持は湧いてくるものです。現在は昨年の今より高い意欲を持って仕事に取り組めている実感があります。引き続き勉強に励み経験を積み、二次試験を目指したいと思います。

結章：あなたの番です！

ここまで私の文章を読まれた方の中にまだ技術士一次試験を受けていない方がいらっしゃるなら、その方は非常に高い意欲を持っていることでしょう。頑張ってください。

おまけ：ちょっとした Q & A

Q. どうしてこんな章構成なのですか。

A. これで書きなさい、と部長が言ったからです。